



# 令和5年度上越市学校教育実践上の重点

上越市教育委員会（令和5年4月1日）

## 上越市学校教育目標

ふるさとを愛し、自立と共生ができる子どもを育てる

変化が激しく、将来の予測が困難な時代において、世の中の様々な課題に関心を持ち、多様な人々と協働しながら、よりよい自分、よりよい社会をつくっていかこうとする姿勢が求められています。

その中で、ふるさとに愛着と誇りをもつ子ども、夢や志を持ち、自ら学び、たくましく自立して生きていく子ども、そして、生命を尊重し、多様性を認め、いじめや差別を許さず、共によりよく生きようとする子どもを育てることを目指し、学校教育目標を「ふるさとを愛し、自立と共生ができる子どもを育てる」としました。

昨年度、教育大綱「わくわくを未来へ」を策定しました。学校教育においては、この理念を踏まえ、子ども一人一人が、様々なことに興味や関心を持ち、主体的に学び続け、身近な人・もの・ことに関わりながら多様な見方、考え方を知り、それらを尊重し合う教育活動を進めることを大切にしていきます。学校は、子ども一人一人が主体的な学びができる環境づくり、誰もが安心して学べる環境づくりに努めていかなければなりません。そのような環境を整備することが、子どもの自立と共生につながる第一歩と考えています。

各校が、地域や家庭と協働し、教職員の創意工夫の下、カリキュラム・マネジメントを行い、主体的に教育活動を展開するよう期待しています。

## 重点Ⅰ（最重要重点） 子どもが主体的に学ぶ授業づくり

### 目 標 Ⅰ 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」の育成を目指す授業づくり

- 実践内容 ①各校の「子どもが主体的に学ぶ授業づくり」推進計画を基に、「主体的に学ぶ子どもの姿」を思い描き、教員一人一人が日常的に授業改善に取り組む。
- ②「主体的に学ぶ子どもの姿」を基にして、教師集団が主体的・対話的に学び合う校内研究をつくる。

### 目 標 Ⅱ ICTを効果的に活用した授業づくり

- 実践内容 ①探究的な学習や教科横断的な学習を充実させるために、ICTを効果的に活用する。
- ②個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させたり、自らの学習履歴を振り返ったりするために、ICTを効果的に活用する。

- \* 主体的・対話的で深い学び
- \* 授業のカリキュラム・マネジメント
- \* 個別最適な学びと協働的な学び
- \* GIGAスクール構想
- \* 全国学力・学習状況調査
- \* 新潟県 Web 配信集計システム診断問題
- \* 「新たな教師の学びの姿」の実現
- 「子どもが主体的に学ぶ授業づくり」推進計画
- 標準学力検査（NRT）
- 学校の要望に応じた訪問
- 主体的・対話的な校内研究
- 教育センター職員研修



## 重点2 豊かなこころと体づくり

- 「ふるさとの偉人読み物資料集」の活用  
・小・中学校9年間で、8人の偉人について知る。

- \*「かかわる同和教育」の推進  
①目の前の子どもとかかわる。  
②被差別部落に入り、子どもや保護者、地域とかかわりながら、差別の実態を真に把握する。  
③家庭訪問を行い、生活実態やその背景をつかむ。  
④子どもの学力保障・進路保障に自分の問題として取り組む。  
○部落問題学習：同和問題の解消に向けての学習  
○同和教育研究指定地区  
1年次：安塚・浦川原・大島中学校区、直江津東中学校区  
2年次：牧・清里中学校区、雄志・八千浦中学校区

- \*生徒指導の実践上の視点（生徒指導提要）  
自己存在感の感受  
共感的な人間関係の育成  
自己決定の場の提供  
安全・安心な風土の醸成

- \*いじめ見逃しゼロスクール集会、校則の見直し・学校行事、児童・生徒会活動等の充実

- \*1学校1取組の推進  
○血液検査事業の実施  
○歯科保健事業の実施  
○ライフスタイル調査の活用  
○地場産食材や郷土料理を取り入れた給食献立の提供  
・学校保健委員会の充実

### 【道徳教育】

**目 標 1 命を大切にできる心を持ち、自己や社会にとってよりよい判断ができる子どもの育成**

実践内容 子どもの実態を踏まえた全体計画や別葉に基づき、各教育活動と関連付けて道徳教育を推進する。

**目 標 2 子どもが自分との関わりで道徳的価値を捉え、様々な視点や立場から議論し、深く考える道徳科の実践**

実践内容 ねらいに即した多様な指導方法を取り入れて、授業改善を行う。

### 【人権教育、同和教育】

**目 標 1 子どもの人権意識を高め、差別や偏見・いじめを許さない心情や態度の育成**

実践内容 ①差別に憤ったり、自分事として考えたりする場面を大切にしたい指導過程を工夫するなど、部落問題学習、人権教育の授業改善に取り組む。  
②参観日において部落問題学習、人権教育に関わる授業の公開やたよりの発行を行うなどして、保護者・地域への意識啓発を推進する。

**目 標 2 教職員自身が同和問題をはじめとする様々な人権課題の認識を深め、人権感覚を磨く研修の充実**

実践内容 現地学習会や各種研修会に積極的に参加するとともに、校内の研修内容を工夫して実施する。

### 【生徒指導 I】

**目 標 発達の段階に応じた自己指導能力の育成**

実践内容 「生徒指導の実践上の視点」に留意しながら、学校の教育活動全体を通じて生徒指導を充実させる。

### 【特別活動】

**目 標 子どもの自己肯定感や自己有用感を育成するための活動の充実**

実践内容 自分のよさや可能性を発揮し、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な活動を推進する。

### 【健康教育】

**目 標 生活習慣病の予防を視野に入れた健康づくり活動の推進**

実践内容(保健教育) 学校、家庭、地域及び関係機関と連携しながら、生活習慣病予防教育に取り組む。

実践内容(食育) 地域や学校の伝統・文化等の特色を生かした食育を推進する。

実践内容(体づくり) 運動に親しむ教育活動を推進する。



【安全教育・防災教育】

- 目 標** 日常生活の中に潜む様々な危険や災害時の状況を予測し、自分の身を守ることができる子どもの育成
- 実践内容**
- ① 自校の安全計画や避難確保計画等に基づいて、地域の実情に即した安全指導を行う。
  - ② 事件・事故の危険回避や防災について、保護者や地域と連携し、体験を通して学ぶ取組を充実させる。

- \*新潟県防災教育プログラムに基づく学習の実施
- \*放射線副読本を活用した学習の実施
- 上越市通学路安全対策プログラムに基づく通学路合同点検の実施
- 学校安全教育研修会の実施
- 防災教育研修会の実施

**重点3 全ての子どもの学びを保障する教育環境づくり**

【生徒指導Ⅱ】

- 目 標** 子どもの人権が尊重され、誰もが安心して学習し、生活できる環境づくりの推進
- 実践内容**
- ① いじめなどの問題行動や不登校に対する未然防止、早期発見、即時対応に努める。
  - ② 問題が発生したときは、校長の指導の下、全教職員の共通理解を図り、最優先事項として取り組む。
  - ③ 様々な課題を抱える児童生徒に、確実な学びの保障ができるよう、一人一人に合った多様な学びの場を設定する。

- \*生徒指導提要
- \*教育相談、定期アンケート、相談機関との連携（アフターケア含）
- ・オンライン学習
- 子ども未来サポート CoCoMo、フリースクール等の連携
- じょうえつあんしんサポートチーム(JAST)

【特別支援教育】

- 目 標** 特別なニーズのある子どもの自立につながる指導や支援の充実
- 実践内容**
- ① 個別の教育支援計画を活用し、家庭や関係機関等との連携を通して、早期からの一貫した支援を行う。
  - ② 個別の指導計画の目標達成に向け、多様な学びの場で指導や支援を行う。
  - ③ 校内委員会での情報共有や役割分担により、ニーズのある子どもへの合理的配慮に留意した指導や支援を行う。

- 就学相談事業
- 就学アドバイザーとの連携
- 相談支援ファイル「わたしのきろく」の活用
- 教育補助員・介護員・学校看護師の配置
- 巡回相談事業
- LD通級指導教室の設置

【日本語指導】

- 目 標** 日本語指導が必要な子どもへの支援の充実
- 実践内容**
- ① 特別の教育課程を編成し、日本語指導を行う。
  - ② 国際理解・多文化共生の教育活動を通じて日本語指導が必要な子どもの居場所づくりを行う。

- 外国人・帰国児童生徒への日本語支援事業



## 重点4 地域とともにある特色ある学校づくり

目 標 コミュニティ・スクールと小中一貫教育の仕組みを生かしたカリキュラム・マネジメント

実践内容 ①目指す学校像や子ども像を学校と地域が対話し、共有して、学校づくりや授業づくりで連携する。  
②小中一貫教育、夢・志チャレンジスクール事業、様々な地域資源(人・もの・こと)などを活用して、学校づくりや授業づくりに生かす。

- \* 社会に開かれた教育課程
- \* 学校のカリキュラム・マネジメント
- \* キャリア・パスポート
- スクールマネジメント実践報告書
- 保幼・小・中の接続
- 学校運営協議会
- 夢・志チャレンジスクール事業
- 上越「ゆめ」チャレンジ事業
- 地域青少年育成会議・ふるさと偉人学習

# わくわくを未来へ

## 上越市教育大綱

学ぶって、かっこいい。

学び続ける 自分のために 何かのために

認めあう 一人ひとりのチャレンジを

心動かしながら このまちの物語を つくり つないでいく

上越市は、あなたのわくわくする学びを支えていきたい。

### 上越市教育大綱に添えて

この大綱では、上越市の教育の振興に関する施策の根本におくものを表します。教育のまなざしの先には学ぶ人がいます。教育の振興は、いわば学びの振興です。本文前段の「学ぶって、かっこいい。…」は誰かのつぶやき、後段は市からのメッセージです。学びを振興するうえで大切にしたいことをこの形に表現しました。

心が動く、熱を持つ。そうした学びを続ける一人ひとりが、多様な個性を尊重し共感しあうことで、そのエネルギーは増幅されます。生涯続く営みである学びには、心豊かな人生を支え、社会をよりよい方向へ変えていく力があると信じます。

越後の都として栄え、文教都市としての歴史を刻むこの地を舞台に、老いも若きも、日常のそこかしこにある気づきや発見を教えあったり、構えることなく新たなことにチャレンジしたりする学びの景色が、いっそう広がることを期待しています。

